

あけましておめでとうございます。

副支部長としてこれまで4代の支部長のもと、札幌支部会務執行に携わってまいりましたが、近年課せられている任務は官公署をはじめとする対外折衝をすることであると自認しております。そして、今期は特に業務企画部を中心に所管しておりますので、新規業務や新規業務形態の掘り起こしということも一つの役割となります。

新規業務は法改正などにより生まれてくる受動的なものですが、新規業務形態は、従来の形態に工夫を加えるだけですので、いつでも能動的に生み出すことができます。

7年前から、私は平岸街道に面するビルの1階に事務所を置いています。札幌市内の行政書士事務所では、あまり多くない形態の路面店ですが、こうすることで、地域での認知度が上がり、商店街にどっぷりと入り込むこともでき、お客様との敷居も低くできたと思っております。もちろん、これはあくまで一例ですので、必ずしもこの形態を推奨しているわけではありませんが、ちょっとした発想の転換で行政書士業務を効果的に広報し、信頼度を高めることができるのではないのでしょうか。

本年は個人的にも登録20年目となり、一つの転機とまらないかと楽しみにしております。実は今の事務所を定めた決め手の一つに、北海道マラソンのコースということがありました。一瞬ではありますが、毎年必ずテレビに事務所が映し出されます。そして、今年は何らなくも（某誌では「予言者」と表現されましたが（笑））東京オリンピック2020のマラソンが事務所前を通ることが決まり、どんな応援をしようかと、とても楽しみに思いを巡らせています。

最近、新しい会員の方々がたくさんご入会され、さらに多様な人材の宝庫となりつつある行政書士会になってきております。会員の皆様からのご意見・ご要望を受け止め、会務にあたってまいりますので、お気軽にご連絡ください。

本年もどうぞよろしくご指導、ご協力のほど、お願い申し上げます。